

平成 2 2 年 第 1 回 朝日町議会定例会会議録 (第 2 号)

平成 2 2 年 3 月 1 0 日 (水曜日) 午前 1 0 時 0 0 分開議

議事日程 (第 2 号)

第 1 議案第 1 号から議案第 1 8 号まで
(質疑)

本日の会議に付した事件

日程第 1 議案第 1 号から議案第 1 8 号まで
(質疑)

出席議員 (1 0 人)

1 番	水 野 仁 士 君
2 番	長 崎 智 子 君
3 番	脇 四 計 夫 君
4 番	水 島 一 友 君
5 番	大 森 憲 平 君
6 番	梅 澤 益 美 君
7 番	中 陣 將 夫 君
8 番	廣 田 誼 君
9 番	稲 村 功 君
1 0 番	吉 江 守 熙 君

欠席議員 (0 人)

説明のため出席した者

町	長	魚 津 龍 一 君
副	町	長 永 口 明 弘 君

教 育 長	永 口 義 時 君
総 務 部 長	澤 田 雅 文 君
民 生 部 長	竹 内 忠 志 君
産 業 部 長 産 業 課 長 兼 建 設 課 長	大 井 幸 司 君
会 計 管 理 者 長 出 納 室	竹 内 寿 実 君
秘 書 政 策 室 長	小 杉 嘉 博 君
財 務 課 長	道 用 慎 一 君
住 民 課 長	数 家 善 継 君
健 康 課 長	山 崎 富 士 夫 君
建 設 課 主 幹	小 川 雅 幸 君
あさひ総合病院事務部長	山 崎 秀 行 君
あさひ総合病院事務部次長	米 田 吉 彦 君
消 防 本 部 総 務 課 長	笹 川 謙 一 君
教 育 委 員 会 事 務 局 長	大 村 浩 君

職務のため出席した事務局職員

事 務 局 長	水 島 康 彦
主 査	水 野 真 也

(午前10時01分)

開議の宣告

議長(中陣將夫君) 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(中陣將夫君) 本日の日程は、議案第1号 平成22年度朝日町一般会計予算から議案第18号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第1号 平成21年度朝日町一般会計補正予算(第10号)までの18議案に対する質疑であります。

質 疑

議長(中陣將夫君) これより、上程案件に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては、挙手をするとともに、発言ボタンを押していただきますようお願いいたします。

なお、議案に対する質疑は簡潔に、また予算書については、最初に該当するページを言ってから質疑をしていただきたいと思います。

また、質疑に対する答弁は適切をお願いいたします。

順次発言を許します。

稲村功君。

9番(稲村 功君) 3点ばかり質疑させていただきたいと思います。

まず第1に、これは予算書とかそういうことよりも、町長の提案理由説明の中でのことについて若干お聞きしたいと思います。

提案理由説明の10ページ、中ほどに、公共バスの運行につきましては、利用者の安全で安心な公共交通として、引き続き安全運行に努めるとともに、新たに「暮らしやすい公共交通検討会」を設置し、各地区主体によるコンパクトな公共交通のあり方について協議を行いたいと述べられております。

私もこの交通運行については、今町民の間に大変要望が強くあると思いますので、非常にタイムリーな事業だと思いますが、この暮らしやすい公共交通検討会の中身とありますが、それをお聞きしたいと思います。

まず第1にそれを じゃ、続けて3点ばかり、問題提起だけしておきます。

これは、町長に対してであります。

それから、第2点といたしまして、平成22年度朝日町予算書の61ページ、「あさひ夢・みらい検討委員会」で24万5,000円計上されておりますが、これの中身についてもお聞きしたいと思えます。

過日の説明では、若手の町職員と振興会長などで検討したいということではありますが、どのようなことを予定されておられるのかお聞きしたいと思えます。

僕は3点と言いましたが、もう1点。同じくその箇所にあります、環境ふれあい施設管理運営として1,954万2,000円計上されておりますが、これは、どのようなことでこれだけ計上されておられるのか。

最後に、62ページ、あさひヒスイ海岸周辺整備事業で補償費として200万円計上されております。過日の説明、私、ちょっと聞き漏らしまして、ここに書いてあるのは、土地の3万44平米云々となっておりますが、これの説明を求めます。

以上、4点お願いします。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

第1点目、大井産業部長。

産業部長（大井幸司君） 1点目の公共バス運行事業でございますが、現在、5路線・39便で運行しております。ただし、現在行っています組織につきましては、各地域と申しますか、福祉団体とかそういう方々を中心としておりますが、今後はというか、平成22年度につきましては、各自治振興会、泊地区3地区を除きます7つの自治振興会の役員の方々も交えて、それぞれの地域の実情に応じた交通体系を確立するために、現在ある組織を拡大して各地域へ細かくと申しますか、入り込んだ体系づくり、そのようなことで暮らしやすい公共交通検討会という形で進めてまいりたいというふうに考えております。

1点目は以上です。

議長（中陣將夫君） 部長、2点目も続いて。

産業部長（大井幸司君） はい。

環境ふれあい施設の管理費につきましては、従来行っております保守点検につきましては町が管理すべきものとらくち～のが管理すべきものの面積案分等により算出しております。

そしてまた、今回新たにと申しますか、修繕する箇所が、サウナ室の内装とか、あるいは空調関係、そしてまた冷水機関係の新たな修繕が発生したことから、前年度より45万4,000

円増えまして、合わせまして1,954万2,000円の委託料としたところでございます。

従来とほとんど変わりませんが、修繕費のほうで少し前年度よりも増えたというふうにご理解願いたいと思います。

議長（中陣將夫君） 次に、小杉秘書政策室長。

秘書政策室長（小杉嘉博君） あさひ夢・みらい検討委員会についてお答えいたします。

この検討委員会につきましては、自治振興会長や、後、町内で活躍しておられます各種団体の方々と住民の皆様を構成員といたしまして、朝日町の夢や未来を話し合いながら将来のまちづくり全体について話し合う検討委員会、それを立ち上げるというふうに予定しております。

その検討委員会のもとで、必要に応じまして分科会等を設けまして、観光や並行在来線等について適宜分科会で話し合いをして、将来を検討していくものでございます。

以上でございます。

議長（中陣將夫君） 次に、小川建設課主幹。

建設課主幹（小川雅幸君） ご質問のありました2点ですが、まず賃借料につきましては、面積が3,044平米、2名の地権者がおいでになりまして、18万5,000円の賃借料をお支払いするものであります。

次、補償費でございますけれども、医療費におきまして、1割から3割の負担になった方がおいでになります。その方の、昨年の8月から今年7月までの医療費の差額分についての支払並びに平成21年度に入りまして契約をいたしました方、1名おられますので、その方の税金関係をお支払いするという事で200万円を計上させていただいております。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） まず最初の暮らしやすい公共交通検討会ですが、泊地区を除く7自治振興会を主体にしてということではありますが、その説明を受けると、現在ある組織とおっしゃいましたが、現在あるのはどんな構成になっておるのか。

これは1個ずつさせていただきたいと思います。それをご答弁願います。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

大井産業部長。

産業部長（大井幸司君） 現在ある会議は、主に交通利用者ということで学校関係、そしてまた社会福祉協議会関係、そしてまた商店街ということで商工会、行政側、それと交通関係

ということで入善警察署、そしてまた道路管理者ということで土木事務所などで構成して
る8名で運営しております。

自治振興会関係は、今、入っておりませんので、それぞれの地域の実情に応じる意見を聞
くために、自治振興会に組織しておられます老人会とか女性の会とか利用される福祉団体と
かという方々を交えた組織で議論していきたいというふうに考えております。

議長（中陣將夫君） 稲村功君。

9番（稲村 功君） わかりました。

それで、先ほどの答弁の中で、ちらっと……。在来線も含めてということでありましたが、
私、この在来線の問題は間もなく、近未来において新幹線が走るという、在来線 違って
いたか……

〔声を発する者あり〕

9番（稲村 功君） いや、質疑ですよ、これは。中身を聞いておるだけで……。

在来線も含まれておるということではありますが、在来線は、これだけで特別の、専門的な
ものは必要かと思えます。

次に、61ページの夢・みらい構想であります。これ、私の聞き違いかもしれませんが、
役場の若手の職員ということを通り越したふうに思いますが、これは含まれないわけですか。
役場の職員を含めてというふうに聞いておったのですが。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

小杉秘書政策室長。

秘書政策室長（小杉嘉博君） 役場若手職員も含めてでございます。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） はい、了解しました。

次に、このらくち～のふれあい施設のことではありますが、空調とサウナ室のものが新た
に加わったということではありますが、それは古くなっていくと交換するのは当然であ
ると思えます。

それで、これはまた質疑でないというふうに叱られるかもしれませんが、今の場合、空調、
あるいはサウナ室のそういうことではありますが、一番心配されるのは、ふろのかまですね。
このかまの交換というのは、当分まだ発生しませんか。そこをちょっとお聞きしたいと思
います。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

大井産業部長。

産業部長（大井幸司君） 建設してことしが10周年ということになっております。日々点検には万全を期していただいておりますが、いつまでかと言われると、ちょっと私も返答できませんが、少しでも長くもつように点検をしながら現在運行しているところでございまして、今のところは大丈夫だというふうに思っております。何年ということとは言えません。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） はい、わかりました。

最後に、ヒスイ海岸の事業についてであります。これは今回で終わるものであります。その性格について。これからもまだ続いて発生するとかということではありませんか、そこをちょっと。その点、まずお聞きしたいと思います。

議長（中陣將夫君） 小川建設課主幹。

建設課主幹（小川雅幸君） 平成20年度に契約した地権者の皆様につきましては、すべて終わります。

それと、21年度に入って契約、支払いをした方につきましては、仮に国保をお使いになる、例えば病院へ通われるという事態があれば、発生する可能性は残っております。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） この処置の仕方について、これが発生したときには大変大きな問題になりました。当時は、税金で補てんするのは町民の理解を得られないということでありましたが、この支払いについてはどのような方法でなされるのか。そこをお聞きいたしたいと思います。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

大井産業部長。

産業部長（大井幸司君） 1つには、追加所得税、過少申告加算税、延滞税については、今ほど言われたように、税で賄うのはちょっとそぐわないというつもりで今までやってきました。

ただ、今ほど言いましたように、その後に発生した医療費の1割から3割になる高額の方、これは何人の方が医療機関にかかれるか推定できませんので、今回のような形で対応させ

ていただきたいということで予算化したものでございます。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 今回のようにというのは、一般会計から補てんしていくということでもありますね。はい。

議長（中陣將夫君） ほかに。

大森憲平君。

5番（大森憲平君） 特別会計の後期高齢者医療の件で、211ページで、本年度は4億一千八百七十何がしで計上されていますが、これは何人分であるのか。そして、21年度より何人分、後期高齢者に入られたのか、ちょっとお聞きします。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

竹内民生部長。

民生部長（竹内忠志君） 後期高齢者の被保険者数という質問だったと思うのですが、現在のベースで予算計上、組み立てたものであります。それで、人数的には2,824人で計算をさせていただきました。

それとあわせて、増額部分ということにつきましては、当然、後期高齢者医療納付金が増えております。これにつきましても、それぞれの試算に基づいて、計算をさせた結果に基づいて計上させていただきました。

以上です。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

大森憲平君。

5番（大森憲平君） いや、私、聞いているのは、この増額、2,500万予算計上されていると思いますが、これは、21年度より22年度の分は何人ぐらい増えたかと私はお聞きしたのです。大体、人数に対して。

わからない？ いや、要するに、75歳に、ことし入られる人がどれぐらいいてこの金額になったのか、ちょっとそれをお聞きします。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

竹内民生部長。

民生部長（竹内忠志君） 歳出ベースで、216ページに後期高齢者医療広域連合納付金という項目がございます。そこで、広域連合に負担金を支払う形で、これがおおむね2,500万の増に

なっております。

それぞれの負担金の中には、広域連合の共通経費、療養給付費等がございますけれども、実際に人数がどれだけ増えるのかということにつきましては、当然、今、2,824名に対して伸び率を計算してやっている経緯がございます。

人数的にはどれだけ伸びるかということにつきましては、その試算の中にはある程度、組み入れておりませんので、あくまでも負担金に対する伸び率ということで計上させていただきました。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

大森憲平君。

5番（大森憲平君） 何かえらく難しいことを 75歳になる人が何人おられるかと私は聞いておるのに、何でそういうペースでどうかこうかと言われる。そんな必要、別に聞いておるわけではないので、仮に150人増えたとか、25人増えたとか、そういうことを聞いておるわけですよ。それ、全然わからないのですか、今、あなたのところでは。

議長（中陣將夫君） 竹内民生部長。

民生部長（竹内忠志君） 20年度の予算ベースで2,700名ちょっとでした。今現在、先ほど言いましたように2,824名で、自然とことしの伸び率というのは、おおむね80人ほど伸びたということで、それを、試算をもとにしてやらせていただきました。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

5番（大森憲平君） はい。わかりました。

議長（中陣將夫君） ほかにございませんか。

梅澤益美君。

6番（梅澤益美君） 1点目、67ページの自治振興会活動支援、昨年よりも200万ほど今年度は減った理由、ちょっとわけを聞かせてください。

それと、2点目は、82ページの米寿・百歳祝いですが、こここのところの、100歳の人口といえますか、その方が何人ほど、これ、昨年から見ると、ちょっと予算が減っていますし、米寿祝い金のほうもその年で変化していつおるわけですが、現在どれくらいずつ人数が増えているのか、減っているのか。そこらへん、ちょっと聞かせてください。

それと、3点目、94ページの保育所の施設修繕、167万4,000円。これ、場所とどのような工事をされるのかお聞かせください。

それと、98ページの地域自殺対策緊急強化事業、31万4,000円。これ、どのような事業をさ

れるのかお聞かせください。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

第1点目は、澤田総務部長。

総務部長（澤田雅文君） 自治振興会の活動に対する支援事業ということで、21年度が300万、22年度が100万、200万減っている。これはなぜかというお尋ねだと思っております。

これは21年度におきまして、各自治振興会が自分たちの地域を自主的、主体的にどうしていこうかという活動、あるいはまたこうしていこうという活動に対しまして、育成を目的として1地区30万円の交付金を予算化して支出しておるところでございます。

これにつきまして、22年度におきましては、その自立促進活性化という、この趣旨は全くわかりません。それをさらに継続的に進めていこうという、しかも希望する地区にのみ出していこうという考え方で100万円を計上させていただいたということでございます。ある意味では頭出しといふふうに、内容的にはなる場合もあるかと思っております。

議長（中陣將夫君） 次に、2点目、竹内民生部長。

民生部長（竹内忠志君） 82ページの米寿祝い事業であります。今年度は80名、昨年度は92名でございました。

それから、保育所の修繕でございますけれども、5つの保育所、通常修繕、これを1カ所10万でみております。それが50万。それに、各保育所の床修繕、それからトイレの改修等を含めて金額になっております。

自殺防止については、健康課長のほうから説明いたします。

議長（中陣將夫君） 山崎健康課長。

健康課長（山崎富士夫君） 地域自殺対策の強化の概要ですけれども、自殺者が全国的に、平成10年以降、毎年3万人を超えているような中で、地域における自殺対策の強化を図ることによりまして、自殺者数の減を目指すということで、今回のこの事業につきましては、県に創設されました地域自殺対策緊急強化交付金、この基金を活用して行うものであります。

具体的には、心の健康づくり講座を開催したりとか、あと相談機関周知のリーフレットの配布等を考えておりまして、講師の謝礼でありますとか、リーフレットの作成費用等にこの金を充てるということを意図しています。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

梅澤益美君。

6番（梅澤益美君） 今、100歳の話はなかったのだけれども、どうなったのですか。

議長（中陣將夫君） 竹内民生部長。

民生部長（竹内忠志君） 失礼いたしました。

百歳祝いは、ことしは7名です。

すみません、ちょっと調べますので……。

議長（中陣將夫君） 山崎健康課長。

健康課長（山崎富士夫君） すみません。百歳につきましては、昨年は12名の方をみておりました。ことしは7名ということで。

それから、米寿ですけれども、昨年は90名の予算化をしております、ことしにつきましては80名の皆さんということであります。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

梅澤益美君。

6番（梅澤益美君） 総務部長は頭出しの話をされたのですけれども、100万。これ、大体、希望があるかなという予定で組まれたのか、それとも足らなかつたら追加でされるわけですか。

議長（中陣將夫君） 答弁を求めます。

澤田総務部長。

総務部長（澤田雅文君） 現在、21年度の活動におきまして、いろんな、10地区やっていたいただいておりますが、その中で継続して事業をしたいという地区もございますし、正直言って、「うーん」と言っている地区もございますので、その希望するところに対しての活動内容さらに、いわゆる内容、計画を含めて検討いたしまして、それにふさわしいということであれば、というニュアンスを含んでいる予算だと思っていただければと思います。

6番（梅澤益美君） はい。

議長（中陣將夫君） ほかに。

6番（梅澤益美君） 136ページの駅前用地の測量委託なのですけれども、これは都市計画道路の何か関係で測量されるのですか。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

小川建設課主幹。

建設課主幹（小川雅幸君） 駅前整備をいたしました際に、JRの敷地内に朝日町の土地がありまして、朝日町のターミナルの敷地内にJRの土地があると。これは等価交換するということで協定が交わされておりまして、それを今回実行するための丈量測量であります。

議長（中陣將夫君） ほかにございませんか。

〔発言する声なし〕

議長（中陣將夫君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

以上をもって本日の日程はすべて終了いたしました。

次会の日程

議長（中陣將夫君） 次に、次会の日程を申し上げます。

11日、12日、議案調査日とし、13日、14日は休会、15日は本会議を再開し、町政一般に対する代表・一般質問を行います。

なお、明11日は午後2時から議会運営委員会を開催いたします。

また、町政に対する代表・一般質問事項の提出締め切りは、あす午前10時までとなっておりますので、質問される議員は、所定の用紙に、質問の件名、質問の要旨、要旨の説明を明確に記入の上、定刻までに提出願います。

散会の宣告

議長（中陣將夫君） 本日はこれもちまして散会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（午前10時34分）